

ハイテク犯罪 (ニューメディアを使った新型犯罪)



インターネットを使って、ひとがせぎするが……
はやくアクセスしておいで……
気軽に利用しよう……フフフ……

インターネットなどを使った犯罪が急増中!!

匿名性が高く、痕跡が残りにくい犯罪です。
いろんな手口で、あなたをねらってきます。

インターネットの
通信販売が……。
このクラブいいねえ。
来月コンペだから
買っちゃおうか……



誰かに怪しい
振り込みで
いいのが
明日、
振り込んどころ



一ヶ月後

おがしいな?
ながながこないよ。
どうしたんぞろ?



あれえ?
ホームページがない!!
電話も通じないよ!!



ハイテク犯罪の手口あれこれ……

- インターネットや伝言サービスで女性と知り合い、言葉たくみに誘い出し、金品を強奪したり、暴行したり、薬物を飲ませたりする。
- インターネットのホームページに、人気歌手のコンサートチケットや人気商品、違法薬物など販売するという虚偽の広告を掲載し、購入者から代金をだまし取る。
- インターネットの電子メールを通じて、女子高生と知り合い、写真をネット上で公開すると脅し、暴行する。
- インターネットのニュースグループに児童ポルノビデオの販売広告を投稿し、購入者を募集して、郵送によりビデオを販売する。

安全チェックポイント

便利なインターネット……
でも、…犯罪に引き込む情報に
注意しましょう。

これだけは……注意してね。

ハイテク犯罪から自分をまもるには……

自分でしつかり考えないと……



- 知らない相手からの交際や呼び出しには、相手の名前、住所、電話番号などを確認し、安易に応じない。
- インターネットで購入するときは、業者名、住所、電話番号、責任者の名前、商品の引渡し時期などを確認する。
- むやみに個人情報(電話番号、パスワード、クレジットカード番号など)を知らせない。
- クレジットカード決済はセキュリティを確認し、カード番号を不用意に送信しない。



- 意味や内容がわからないのに、「YES」部分などをクリックしない。
- インターネットなどで、薬物、わいせつビデオなどの非法な物品を購入しない。
- インターネットを利用しての犯罪被害にあったり、あいそうな場合には、すみやかに警察に通報する。